

みやぎの 明日を はぐくむ



令和9年度 宮城県公立学校
教員募集案内 *令和8年度実施
実習助手・寄宿舍指導員募集案内

教職員課
webサイト



小学校

郷土愛を育み、
人間的な心の豊かさを育む。

新任教諭

村田町立村田小学校

気仙沼高校/東北福祉大



高須 颯耶

たかす そうや

児童・生徒との関わりで印象に残っていることは？

授業で子供たちが「分かった!」と笑顔になってくれた瞬間が、今でも心に残っています。それまで教えるのに苦労していた内容を子供たちが理解したときの表情を見て、私も胸が熱くなりました。子供たちと喜びを分かち合えることが、教師という仕事の一番の魅力だと感じています。



「みやぎの先生」を目指している方へ一言！

先生という仕事は、子供たちと共に成長できる幸せな仕事です。また、子供たちの笑顔に救われる瞬間がたくさんあります。不安なことも多くあると思いますが、宮城県には温かく迎え入れてくれる先生方がたくさんいます。みやぎの子供たちの未来を、ぜひ私たちと一緒に育てましょう。

中学校

生徒と一緒に学び、
共に成長していく。

新任教諭

七ヶ浜町立向洋中学校・家庭

宮城第一高校/岩手大



土田 夏菜

つちだ なな

先生としてのやりがいとは？

担当する家庭科の授業で、生徒が学びを楽しんでいることを感じたときや「家でもやってみた!」と報告してくれたときはとても嬉しいです。また、授業を通して生徒が生活力を身に付けていく中で、私自身も一緒に学び、成長できることが、この仕事の魅力の一つだと思っています。



「みやぎ」で働く良さを教えてください。

宮城県は研修の機会がとても充実しており、安心して成長できる環境があります。研修を通じて、他校の先生方と関わることも多く、横のつながりが自然と生まれます。同じ悩みを共有したり、授業の工夫を学び合ったりする中で、周りに支えられながら、少しずつ成長できることがみやぎで働く良さだと思います。

高校

東北に思いを馳せ、 農業で生き方の幅を広げる。

新任教諭

大河原産業高校・農業

大阪府立園芸高校/東京農業大



藤巻 慶久

ふじまき よしひさ

先生としてのやりがいとは？

生徒の成長を肌で感じることが出来る事です。私が担当している「造園」の授業で扱う紐の結び方も、全くできなかった生徒が、練習を重ねることで、「できた!」に繋がっていました。途中でできなくてイライラしている姿を見ていたからこそ、身に付いた時の「できた!」という笑顔が私にとって成長を感じる大切な時間です。



どうして「みやぎの先生」に？

以前、児童福祉施設で働いていたことがあり、様々な背景を抱えた子供たちと生活をする中で、農業を通して生き方の幅を広げてあげたいと思ったこと、他県出身者ですが、大学時代に東日本大震災の復興調査で東北を訪れた際に、「東北のために!」いずれはここで働きたいと思ったからです。

特別
支援

地域の人々の温かさと、 自然に包まれた教育環境。

新任教諭

聴覚支援学校小牛田校

北海道帯広大谷高校/宮城教育大



前田 紋

まえだ あや

どうして「みやぎ」の先生に？

学生時代に、宮城県内の教育実習に行った際に、「聴覚障がいがあっても頑張って先生になってね」と子供たちから言われたことがきっかけです。障がいのある先生がいることが宮城県ではまだまだ当たり前ではないことに気付かされ、自分がここで教員になって働いている姿を見てもらいたいと思いました。



「みやぎの先生」を目指している方へ一言!

みやぎの子供たちは、一生懸命接した分だけ気持ち返してくれる素直で明るい子ばかりです。毎日その姿に元気をもらっています。子供たちや先生、そして地域の人々の温かさに包まれながら、支え合い、笑顔あふれる環境で一緒に働きましょう。

小学校

子供たちの
「できた!」が活力に。



高橋 駿人

たかはし はやと

大河原町立大河原小学校 教諭
角田高校／仙台大学 卒業



どうして小学校の先生に？

大学では中学校・高校体育の免許を取得しましたが、卒業後、小学校で講師として勤務する中で、体育が苦手な児童が国語で生き生きと取り組んでいる姿などを見て、小学校の教員は、様々な教科を通して子供たちを見ることができると魅力を感じ、通信制大学で小学校免許を取得しました。今では、子供一人ひとりの活躍の場面や可能性を見出すことにやりがいを感じています。

「みやぎ」で働く良さを教えてください。

山、海、街。地域のお祭りやプロのスポーツチーム。みやぎにはいろいろなものがそろっていて、存分に楽しめます。恵まれた環境の中で仕事も生活も充実させられることが、みやぎで働く魅力です。また、職員室のおしゃべりの中から、ICTの活用方法や授業の進め方など、いつも新たな気づきをもらっています。



「みやぎの先生」を目指している方々へメッセージをお願いします！

小学校の先生は、様々な教科で、多くの場面で子供たちの「分かった!」「できた!」という成長を感じられます。その子供たちの姿に他の仕事では味わえない先生へのやりがいを感じます。宮城県の未来を担う子供たちと一緒に勉強や運動をしましょう。宮城県の子供たち、そして私たちは、みなさんと過ごすことを楽しみに待っています。一緒に宮城県で働きましょう。

中学校

歌声を披露する「場」は、
舞台から「学校」へ。



原口 祐輔

はらぐち ゆうすけ

石巻市立青葉中学校（音楽）教諭
石巻高校/国立音楽大 卒業

学校の雰囲気や、
周りの先生方との関わりを教えてください。

談笑の絶えない職員室、「一人にならない、一人にさせない」温かい雰囲気の職員室であるように心掛けています。また、生徒の話題で職員間で「ああだの」「こうだの」たくさん会話が飛び交うことは、組織的で積極的な生徒指導にもつながる大切な時間だと思います。



休日や余暇の過ごし方を教えてください。

積極的に教員以外の友人との関りも大切にしようとして心掛けています。また、友人と食事をしたり、海外旅行に行ったりして気分転換を定期的に行うようにもしています。その時に経験した美味しいものや楽しかったことは朝の会などの話題として生徒にも伝え、生徒たちも家庭でその話題を家族に話してくれるそうです。

「みやぎの先生」を目指している方々へメッセージをお願いします！

「先生」と呼ばれるようになってから、すでに2000人以上の生徒たちを教えてきました。その中で大切にしていることは会話をたくさんすることです。子供たちとの会話を始める「きっかけ」や「とっかかり」は、敢えて教員からつくってみると生徒たちとの会話が弾みます。みやぎの子供たちの個性を大切に、未来をつくる素敵な仕事をぜひ選んでほしいと思います。

好きな「化学」を生かして、
地域に恩返しを。



小川 唯

おがわ ゆい

佐沼高校(理科) 教諭
古川黎明高校/埼玉大 卒業



「みやぎ」で働く良さを教えてください。

宮城県の良さは人の心の温かさと自然豊かなところだと思います。これまで自分一人ではできなかったことも、同僚の先生方や保護者の皆様の温かさに支えられて乗り越えてきました。また仕事に疲れたときには、山へスノーボードをしに行ったり、海に美味しいものを食べに行ったり、適度にリフレッシュできています。

児童・生徒との関わりで、
印象に残っていることを教えてください。

授業やクラス・部活動などで関わりのあった生徒たちとの思い出は今でも色あせることなく心に残っています。普段のホームルームや授業はもちろん、行事に全力で取り組む姿や希望進路について何度も面談を繰り返し、共に悩んだこと、晴れやかな笑顔で卒業していったこと等、すべてが大切な宝物です。今でも元気かな…と思いを感じることがあります。



「みやぎの先生」を目指している方々へメッセージをお願いします！

先生という職業は、生徒の近くで成長を実感できる素敵な職業だと感じています。忙しい日々の中でも、生徒の「できた」という声を聞くことで頑張りが報われた気持ちになります。ぜひみやぎの先生として働き、一人でも多くの生徒が笑顔で夢を叶えていけるよう一緒にサポートしていきませんか。

特別
支援

子供たちと共に、
地域とつながり、体験する。



相澤 智朗

あいざわ ともあき

秋保かがやき支援学校 教諭
石巻高校/仙台大学大学院 修了

「みやぎ」で働く良さを教えてください。

宮城県で働く良さは、地域の歴史や特色、文化が豊かであることから、郷土愛を深く育める環境が整っている点です。多様な伝統行事や自然に触れる機会が多く、子供たちと共に地域の魅力を学びながら教育活動を行えます。また、地域の人々とのつながりも強く、温かい支援や協力を受けやすいことから、教師としてのやりがいや充実感を感じやすいと思います。



学校の雰囲気や、
周りの先生方との関わりを教えてください。

本校は開校2年目で多忙な時期を迎えています。しかし、中でも学部や学科の枠を超えた交流が活発に行われています。私は特に学習指導について周囲の先生方に相談することが多く、いつも助けていただいています。和やかな雰囲気の中で、互いに支え合い成長できる環境が整っていると感じています。

「みやぎの先生」を目指している方々へメッセージをお願いします！

先生になると、一見役に立たないと思えることも、実は大きな力になります。失敗や成功を問わず、様々なことに挑戦し、多くの経験を積んでください。その積み重ねが、みやぎの子供たちの成長を支える素敵な先生へと導いてくれます。応援しています。

養護
教諭

佐藤 幸

南三陸町立志津川中学校 養護教諭

志津川高校/宮城大 卒業

先生としてのやりがいを教えてください。

私自身、保健室での対応について悩み、自問自答しながらの毎日ですが、体や心の不調で来室する生徒の手当てをしたり話を聴いたりしていく中で、生徒の表情や声色がふっと明るくなる瞬間があります。生徒が元気や笑顔を取り戻して教室に行く姿を見送ることができたとき、やっぱりこの仕事が好きだなと実感します。

栄養
教諭

渡邊 友紀

大和町立吉岡小学校 栄養教諭

古川黎明高校/仙台白百合女子大 卒業

「みやぎ」で働く良さを教えてください。

「食材王国みやぎ」というだけあって、海の幸、山の幸が学校給食に多く使用されており、それを生きた教材として活用できることが良い点です。私自身、生まれも育ちも宮城県ですので、地域の良さを給食に取り入れ、すぐに食に関する指導で子どもたちに伝えることができるのは、とてもうれしいことです。

実習
助手

渡邊 百佳

気仙沼向洋高校 実習助手

気仙沼向洋高校 卒業

先生としてのやりがいを教えてください。

生徒の人生に関わり、成長をすぐ隣で見守らせてもらえることに幸せと責任を感じています。特産物を用いた実習を多く展開することで、生徒にふるさとの魅力を伝えられることも、実習助手としてのやりがいのひとつです。

寄宿舎
指導員

菊池 也実

支援学校女川高等学園 寄宿舎指導員

岩手県立岩谷堂高校/東北福祉大 卒業

「みやぎ」の先生を志した理由を教えてください。

これまで指導して下さった先生方や、先生として働く伯母や従姉妹の姿に憧れを抱いていたことが、先生を目指すきっかけの一つでした。その憧れを捨てきれず社会人として成長させてくれた宮城県で子供たちの成長を支える存在になりたいと考え、宮城の先生を志しました。

村田町

村田町立村田小学校（高須 颯耶 先生）

村田小学校は、町内4つの小学校が統合してできた開校15年目の学校で、環境を生かして校外学習や生活科探検など四季を通じた実践的な活動を工夫しています。また、地域のモータースポーツ施設を会場にした「夢教室」への参加や、地域ボランティアの方々の協力をいただきながら取り組む紅花栽培や紅花染めの体験、近隣の保育所や幼稚園の皆さんと定期的な交流活動にも取り組んでいます。



七ヶ浜町

七ヶ浜町立向洋中学校（土田 夏菜 先生）

七ヶ浜町は、宮城県の中央部に位置し、南に太平洋、東に金華山の霊峰、北東は大小の島々が点在する日本三景松島を望むことができます。姉妹都市であるアメリカ・プリマスとの交流も盛んに行われています。向洋中学校は、町の教育施策である「グローバルプロジェクト」を通して地域学習や英語コミュニケーションの推進、ICT活用などもすすめています。心温かな地域の皆様に支えられながら、生徒たちは活気ある学校生活を送っています。



大和町

大和町立吉岡小学校（渡邊 友紀 先生）

たくさんの山々に囲まれた自然豊かな大和町で育てられた食材が学校給食に豊富に活用されています。キノコや野菜など山の幸だけではなく、たくさんの米もとれます。どの市町村でも地産産物の活用に取り組んでいますが、年中、一定の量を安定して提供できる環境にあると感じています。また、食に関する指導が年間計画に位置付けられており、町内ほぼすべての学校で栄養教諭による食に関する指導が学級単位で行われています。



女川町

支援学校女川高等学園（菊池 也実 先生）

女川高等学園は東日本大震災の被災地である女川に位置していることから、防災教育に力を入れています。中でも「総合防災訓練」は生徒が主体となって企画・運営を行い、地域の皆様にも参加をしていただくことで、学校だけでなく地域全体の防災意識の向上に繋がっています。復興に向けて歩みを進める温かで活気に満ちた女川の地で、生徒一人ひとりが地域社会の一員として過ごすことにより、自主性や協調性を育むことのできる環境だと感じております。



みやぎの教員に求められる資質能力

みやぎの教員には、教員個人の持つ教育への情熱や自己研鑽力、たくましく豊かな人間性を基盤として、職場内外での各種研修等をとおり、授業力や子供理解、生徒指導力などの実践力をより確かなものにすることが求められています。

みやぎの教員として大地にどっしりと根ざし、大空に向かってそびえたつ櫟（教員）は、しっかりとした根や太い幹に支えられて（実践力の基盤となる意欲・人間性等）、大きな枝を伸ばしたたくさんの葉を茂らせる（学校の教育を構成する実践力）大樹へと成長することをイメージしています。

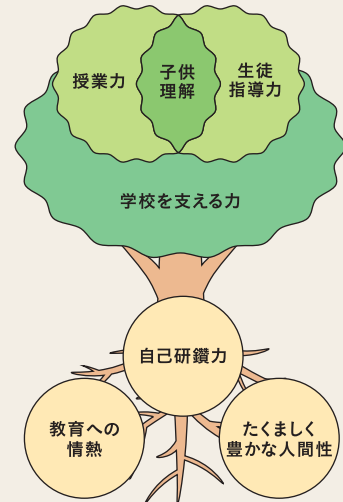
宮城 教員 資質能力

検索



<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/shihyo.html>

学校の教育力を構成する実践力



実践力の基盤となる意欲・人間性等

教員研修の充実に向けて（教職員研修計画）

みやぎの教員には、子供たちに最適の学びを提供するため、生涯に渡って学び続けることが求められています。

学び続ける教員を支援するため、教職経験段階に応じた研修体系を構築し、求められる資質能力の向上につなげる研修を実施していると共に、大学院や他県・海外への派遣研修も含め、幅広い視野を持った教員の育成に取り組んでいます。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sokyos/r7kensyukeikaku.html>



みやぎではたらく先生を支える仕組み（給与/福利厚生面）

初任給（令和7年4月1日現在：新規卒業者の例）

区分	公立学校教員		実習助手・ 寄宿舎指導員
	小・中学校及び 義務教育学校	県立高校・ 県立特別支援学校	
大学院（修士）修了	285,360円	285,360円	271,640円
大学卒	266,864円	266,864円	261,560円
短大卒	248,780円	244,208円	244,208円
高等学校卒			221,024円

※上表の金額に、教職調整額（4%）及び義務教育等教員特別手当が含まれます。

※講師等（民間企業等も含む）の職歴がある場合には、この金額に一定の基準により加算されます。

※諸手当等として、給料の調整額、地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、期末・勤勉手当（年間4.60か月）などがそれぞれの要件により支給されます。

福利厚生：共済組合（健康保険・年金）に加入します。組合員は、各種給付や貸付等を受けることができます。

【給付】病気、災害、結婚、出産時等

【保健】人間ドック、各種検診、メンタルヘルス等

【貸付】一般、教育、住宅等

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hukuri/index.html>



働き方改革の取り組み

「教職員の働き方改革に関する取り組み方針」を令和5年3月に策定し、教職員の長時間勤務の縮減と教職生活の充実・職場満足度の向上を両輪として一体的に推進し、働きやすい環境の整備に努めています。令和6年度の主な取り組み状況は以下の通りです。

ICT利活用の推進

教務支援システムの利便性の改善
デジタル採点システムを導入

外部人材の活用を含めた「チーム学校」づくり

スクールサポートスタッフを配置
別室支援員/学校生活適応支援員
外国語指導助手/学習サポーター
就職支援担当教員等の
多様な専門性を有するスタッフを配置

学校閉庁日、定時退勤日の設定、柔軟な働き方

年次有給休暇等の計画的使用の促進
学校閉庁日の設定
長期休業中における時差勤務など
柔軟な働き方の推進

部活動の適正化

部活動の地域移行展開に伴う部活動の
あり方についての共通理解の推進
部活動指導員の配置

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/hataraki.html>



学校現場の働き方改革（現場からの声）

大河原町立大河原小学校（高橋 駿人 先生）

毎週水曜日に定時退庁日が設定されていることで、週の計画をしっかりと立て、見通しを持って仕事をすることができます。また、金曜日は5時間制で早期下校の放課後が活用できたり、スクールサポートスタッフの活用により業務の効率化が図られたりしており、限られた時間でも子供たちとのかかわる時間やプライベートの時間を確保することができています。

南三陸町立志津川中学校（佐藤 幸 先生）

育児休業から仕事復帰して2か月あまり、仕事と子育てに日々精一杯で、自分なりのワークライフバランスを模索している最中です。しかし、長期休業中の定時退勤や、子供の体調不良や行事のための休みも取りやすい雰囲気を作ってください、職場全体で仕事と子育ての両立を温かく支援していただいています。

佐沼高校（小川 唯 先生）

自分の子供と関わる時間をできるだけとりたいと考え、毎日朝30分、保育園への送迎のために部分休業制度を利用しています。小さい子供がいながら働くことができてるのは周囲の方々のお陰であり、本当に感謝しています。また現在の勤務校では長期休業の間フレックスタイム制を導入しており、実際に何度か活用しています。

大河原産業高校（藤巻 慶久 先生）

考査等の採点業務にデジタル採点を導入していることで、時間の節約になり、他の教材研究に充てる時間を確保することができています。また、長期休業時にはフレックスタイムを活用し、自分の働き方に合わせた勤務ができます。春夏秋冬様々な季節を感じるために、東北各地に旅行へ行き、農業を教える教員として訪れた先でのおいしい食材を食べた感動を授業内容と関連させて生徒に伝えていきます。

宮城県公立学校教員採用候補者選考

令和8年度選考（令和7年度実施）の結果（大学3年生特別選考は除く）

	小学校							中学校							中学校・高等学校				
	小学校 気仙沼	地域枠 東部	地域枠 北部	特別支援 学校枠	英語枠	一般枠	小計	国語	社会	数学	理科	技術	英語	小計	保体	音楽	美術	家庭	小計
一次受験者・ 一次免除者	8	16	14	32		213	283	37	96	52	28	4	46	263	212	21	21	15	269
最終合格者	4	9	8	11		146	178	21	18	11	17	2	22	91	26	13	6	8	53

	高等学校															養護 教諭	栄養教諭		合計
	国語	公民	地歴	数学	理科	農業	水産	工業	商業	情報	英語	看護	理療	福祉	小計		A	B	
一次受験者・ 一次免除者	25	37	64	61	42	10	1	19	7	10	36	2		6	320	147	1	12	1295
最終合格者	12	5	13	9	11	2	1	14	2	2	17	1		2	91	7	1	1	422

宮城県公立学校実習助手・寄宿舎指導員採用候補者選考

令和7年度選考（令和6年度実施）の結果

	実習助手			寄宿舎 指導員	合計
	理科	工業	農業		
受験者	13	11	16	28	68
最終合格者	4	4	3	7	18

出願から採用までのスケジュール

	選考要項公表	出願	第1次選考	第1次選考合格発表	第2次選考	第2次選考合格発表	採用
教諭	令和8年 4月中旬	4月中旬 -5月中旬	7月11日	8月上旬	8月下旬 -9月上旬	9月下旬	令和9年 4月1日
実習助手・ 寄宿舎指導員	令和8年 8月中旬	9月上旬 -9月中旬	10月中旬	11月上旬	11月中旬	12月中旬	令和9年 4月1日

過去の試験問題の閲覧について

過去5年分の試験問題は、宮城県県政情報センターで閲覧およびコピー（有料）することができます。

閲覧場所 宮城県県政情報センター（県庁舎地下1階）

利用時間 午前9時～午後5時（月曜日～金曜日）

問合せ先 Tel (022) 211-2263

問合せ先

宮城県教育庁 教職員課

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 Tel (022) 211-3637

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/>

このパンフレットは、東北工業大学 ライフデザイン学部 産業デザイン学科 坂川侑希研究室の協力を得て編集しました。

デザイン/編集：後田 可乃 大友 隼 平石 紅葉 横幕 たまき